



学校だより



NO.2
東京女学館小学校
令和8年5月1日

一丸となることができる力

小学校長 盛永 裕一

始業式・入学式が無事に終わり、令和八年度の教育活動が力強く歩み始めました。在校生と新一年生の対面式も和やかな雰囲気の中で行われ、新一年生はすっかり本校の一員となり、学校生活になじんでいます。

入学式では、式辞の中で恥ずかしながら手品に挑戦しました。赤・青・黄色三本の別々のロープの輪が、いつの間にかつながっているというものです。「手品」ですので、種を明かすことはできませんが、どうしても伝えなかったことがあります。



三本のロープは、それぞれ違う色。子どもたちでいえば、一人一人の「個性」です。でも、三本のロープがいつの間にかつながっている。いつの間にかとは、運動会などの学校行事であり、「すずかけ」・「つばき」・「とびら」の特色ある教育活動であり、国語や算数などの日頃の授業であるかもしれません。

運動会でリトミックをじょうずに表現するという目標があります。なかなかうまく表現できない子は、お友だちからポイントを教えてもらうことによって、開眼することがあります。教えている子は、お友だちに伝えることによって自分の演技を振り返ることができ、さらに完成度が増すのです。このような学びの中に、認め合ったり、励まし合ったりする相互啓発が生まれ、いつの間にか互いに高め合う関係が築かれ、心が一つにつながるのです。

「すずかけ」お筆の授業では、二人で一面のお筆を使います。指の使い方や譜面のよみ方など、自然と二人で教え合う場面が生まれます。「こうするといよいよ」、「この弦を弾くのよ。」などと会話が生まれます。このような場面は、着付け、茶道、華道などの授業でも見られることです。この積み重ねによって、子どもたち一人一人の個性が一つにつながる機会が創出されるのです。



国語や算数の日頃の授業では、学習の課題に向かって一丸となつて解決していく段階で、様々なドラマが生まれます。物語文の主人公の気持ちを考察する際、時代背景や出来事から心情を想像し、それをもとに話し合う。既習内容から類推したり、様々な考え方を結び付けたりして、筆算の計算の仕方を導き出す。このような活動の中に、一人一人の考え方の個性がぶつかり合い、一つになつていく瞬間があるのです。

私が五年生の担任をしていた時、学級にいくつかの集団ができ、集団同士があまり仲良くできず、苦勞したことがありました。そんな時、先輩の先生からかけられた言葉が忘れられません。「それぞれの集団が一丸となることも、子どもたちのもつている力なのです。」

一丸となる力は、日頃の教育活動の充実こそが大切なことです。問題に出会ったときに、互いに高め合う相互啓発を通して集団で力強く問題解決に向けて立ち向かう。子どもたちには、新しい学年、学級でこの「一丸となる力」を身に付けてほしいと思います。

笑顔と希望に満ちた72名の1年生

1年担任教諭

4月も10日が過ぎ、雨の日も続いてたため、桜の花がもつ心配でしたが、新入生の入学を心待ちにしていた皆の思いが届いたかのように、小学校校庭の桜は、満開となりました。6年生は、掲示物の作成や配付物の準備をはじめ、入学に向けた準備を率先して行ってくれました。その姿はとても頼もしく、6年生が心を込めて作った温かな掲示物を見て、入学式当日に不安な気持ちを抱いていた新入生も安心したことでしょう。

入学式では、新入生一人ひとりの紹介がありました。お名前を呼ばれると大きな声で元気にお返事をする姿は1年生ながらとても立派で、これから始まる学校生活への期待や、東京女学館小学校の一員となる自覚や決意さえも感じられるようでした。

それから3週間程が経ちましたが、1年生の毎日は新たな発見と成長の連続です。お仕度、お着替え、お授業など一つひとつ新しいことを学び、時には失敗をしながらも何でも挑戦しようとする姿を見ていると、これからの成長が楽しみでなりません。様々なものや人との出会いを通して、豊かな心と健やかな体を育むことができるよう支援して参ります。



わくわくの種

1年A組 保護者

桜がわずかに残る4月10日。誰よりも早く目を覚ました娘は、セーラー服のリボンを何度も直し、身支度を完璧に整えて出発の時を待ちわびておりました。入学を何週間も前から心待ちにし、中でも赤いかばんを持って通うことを何よりも楽しみに、春休み中も練習を重ねる姿は、親としてほほえましくも頼もしく感じられたものです。

「お友達をたくさんつくるね。」と目標を語り、校舎へ入っていく後ろ姿には、眩しさを感じるとともに、私どもも親として身の引き締まる思いがし、ともに精一杯歩んでいこうと決意を新たにいたしました。入学を迎えた日から今日まで、娘は毎日新しいことを学び、体験する喜びを一生懸命に聞かせてくれます。学校探検、お姉様との出会い、運動会の練習、宿題に至るまで、すべてが新鮮で、語る表情にはわくわくとした輝きに溢れています。こうした日々を過ごしているのも、先生方や上級生の皆様が日々きめ細やかに見守ってくださっている賜物と、深く感謝しております。

東京女学館の受け継がれてきた精神を大切に、私どもも保護者の一員として、娘の経験するすべての喜怒哀楽に寄り添いながら、歩んで参りたいと存じます。女学館で過ごす日々が、娘にとって何ものにも代えがたい幸福な時間となりますよう、心より願っております。

女学館生になった喜びを力に

1年B組 保護者

ずっと楽しみにしていた入学式、憧れの制服に袖を通した娘の顔は喜びに溢れていました。入学式が始まる前、お姉様方が「どんな入学式にしたいか」を考えて下さったというお話を伺いました。楽しみにしておりましたところ、「ご入学おめでとう」の真つすぐで優しい歌声に心をうたれました。素敵なお姉様方の背中を追いかけながら日々過ごしていくことが、今から楽しみでなりません。校長先生からはみんなと力を合わせることの大切さについてお話を伺い、公開授業で拝見した、お友達と関わる中で学びが深まる相互啓発の様子を鮮明に思い出しました。娘も様々な場面でお友達と力を合わせ、高め合い成長していくよう願ってやみません。初めての宿題は「赤いリボンを綺麗に結べるようにしましょう」というものでした。娘は悪戦苦闘しておりましたが、繰り返し練習する姿からは「東京女学館小学校の一員として頑張ろう」という強い気持ちを感じました。一年生はこれから多くの「初めて」に出逢い、困難が立ちかはることもあるかと思いますが、何事も精一杯サポートして参ります。親子共々ご指導いただけますようよろしくお願い申し上げます。



対面式 4月21日(火) 体育館にて 児童委員会担当教諭

上級生が待ちに待った、新1年生との対面式。上級生や先生方の「ようこそ」の気持ちがかもった拍手で、体育館にかわいい妹さんの1年生が入場してきました。温かな空間に包まれた体育館では、はじめに6年の児童委員が歓迎の言葉を送りました。2～6年生の「1年生さん妹さん」の明るい歌声には上級生の喜びもあふれていました。1年生からも「お姉様方を見習って、心のやさしい1年生になります。よろしくお願ひします。」と全員で声をそろえ、立派にご挨拶をしました。その後、児童朝会の列に並び、全校児童そろって校長先生のお話を聞きました。

対面式のあいさつ 6年児童委員代表児童

1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

小学校生活には少しずつ慣れてきましたか。お友だちや先生のお名前はもう覚えられましたか。学校で飼っているフェレットのフェレちゃんにはもう会えましたか。

まだ少し緊張している人がいるかもしれません。もし困ったことやわからないことがあったら、いつでも先生や私たちに聞いてくださいね。

1年生のみなさんが毎日、東京女学館小学校の生活を楽しまれますように、私たちも応援しています。これから、たくさんの思い出を一緒につくっていきましょうね。楽しみにしています。



健康診断を終えて

養護教諭

全校健康診断を4月16日(木)に実施しました。昨年度より業者委託となりスムーズだったため、今年度は午前中で終わるようにスケジュールを組んでいただきました。検査にはたくさんの技師さんや医師の方々が来校されました。

子どもたちは先生方のお話を聞いて整列し、静かに健康診断を受けることができました。その姿がとても素晴らしいとほめていただきました。本校の先生方にもお手伝いいただき、とてもスムーズに午前中に無事終わることができました。

健康診断の結果について、早めに受診をお願いする方には、プールが始まる前までに受診をしていただきたく、お便りを個別にお出しする予定です。全体の結果は6月下旬頃にお知らせいたします。



クラブ説明会 担当教諭

4月17日(金)に、4～6年生でクラブ説明会を行いました。

5・6年生は、これからクラブを選ぶ4年生に向けて、自分たちのクラブの魅力を伝えるために、工夫を凝らした発表を行っていました。3分という短い発表時間を守りつつ、それぞれのクラブの活動内容や楽しさを感じることができました。発表が終わると、自然と歓声や拍手が起こり、4年生は上級生がクラブで制作した作品や演奏、スポーツの技を間近で見ると、努力を積み重ねることのすばらしさを実感していたようです。クラブ活動は、学年を超えて共通の興味・関心をもった児童が集い、ともに高め合うことのできる、子どもたちにとって大切な時間です。また、クラブを通して東京女学館小学校の伝統を受け継いでいく大切な機会でもあります。子どもたちが生き生きと楽しみながら活動し、大きく成長していく姿を楽しみにしています。



5月の生活目標:集団生活を上手にする

新学期がスタートして1ヶ月、少しずつ周囲にも目が向けられるようになってきているでしょうか。今月の目標は「集団生活の規律を守る」ということがねらいです。学校では、集団生活を通して仲間や先生との関わり方、上手な生活の仕方などを多く学びます。いつも近くにいる友だちのことから、自分と関わる身近な方々のことを考えて、ふさわしい言葉遣いで品のある行動ができるように、学年の発達に合わせて指導してまいります。

ご家庭でも、登下校時にまわりの方にご迷惑をおかけしないように、交通マナーを守り、乗り物の中では静かにすることをお声かけください。

5月の行事予定



「行事予定」は非公開とさせていただきます。